

京都工芸繊維大学

総合プロセス研究センター セミナー

「支援技術による認知症と記憶障害のケア」

現在、認知症や記憶障害などの高次脳機能障害を有する方が急増しており、各分野からの支援が求められています。最近ではデザイン、情報技術などによる支援も試みられるようになってきました。京都工芸繊維大学 総合プロセス研究センターでは、脳研究グループが認知症と記憶障害の方に対する支援技術を研究しており、昨年は情報機器、室内デザイン、画像認識、テレビ電話などを用いた最新の支援技術を紹介するセミナー開催しました。今年も認知症、記憶障害のケアの最前線でご活躍されている、認知症介護研究・研修東京センターの永田久美子先生、総合ケアセンター泰生の里「別府」の雨宮洋子先生、若年認知症支援の会・愛都（アート）の会の梅原早苗先生をお招きし、先生方の取り組みや現場での課題などについてご講演を頂きます。また東京大学の太田美保子先生、国立リハビリテーション研究センターの石渡利奈先生、千葉労災病院の安田清先生からは、最新の支援技術や機器についての紹介を頂きます。あわせて当研究センターの取り組みについてもご紹介させていただきます。皆様、ぜひご参加ください。

- 日時：2010年3月20日（土） 9：30～16：30 終了後意見交換会（軽食付）
- 場所：京都工芸繊維大学 松ヶ崎キャンパス 西部構内 総合研究棟4階 多目的室
- 主催：京都工芸繊維大学 総合プロセス研究センター
- 対象：医療、福祉、介護、当事者団体、一般市民など
- 会費：無料（意見交換会は参加費 1000 円）
- 参加申込： 京都工芸繊維大学 総合プロセス研究センター事務局 桑原教彰
E-mail : kit.media.lab@gmail.com または FAX : 075-724-7494

■交通案内



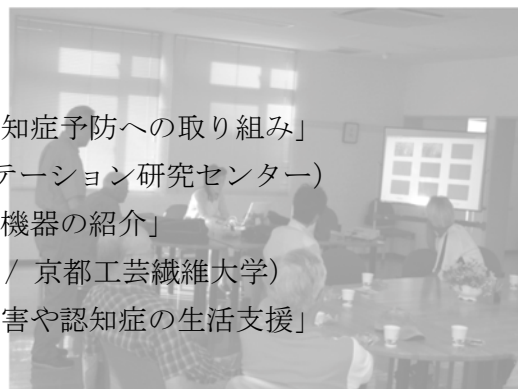
JR「京都」駅、近鉄「京都」駅、阪急「烏丸」駅、市営地下鉄「烏丸御池」駅から市営地下鉄烏丸線「国際会館」ゆきに乗車、「松ヶ崎」駅下車、徒歩約8分。（「松ヶ崎」駅「出口1」から右（東）へ約400m、4つ目の信号を右（南）へ180m）

総合研究棟については、以下のURL（キャンパスマップ）からご確認ください。

<http://www.kit.ac.jp/01/gakunaimap/matugasaki.html>

セミナー プログラム

9:30	開式の挨拶	森本一成 氏 (総合プロセス研究センター長)
9:40 - 10:20		永田久美子 氏 (認知症介護研究・研修 東京センター 研究部副部長) 「最近の認知症介護の考え方について」
10:20 - 11:00		梅原早苗 氏 (若年認知症支援の会・愛都(アート)の会 代表) 「若年認知症の方への支援団体の取り組みの現状について」
11:00 - 11:40		雨宮洋子 氏 (総合ケアセンター泰生の里「別府」 理事長) 「介護現場での IT 機器の利用について」
11:40 - 13:00		昼休み (支援機器展示会)
13:00 - 13:30		大武美保子 氏 (東京大学) 「高齢者と工学者の協働による認知症予防への取り組み」
13:30 - 14:00		石渡利奈 氏 (国立リハビリテーション研究センター) 「記憶障害、認知症を支える各種機器の紹介」
14:00 - 14:40		安田清 氏 (千葉労災病院 / 京都工芸繊維大学) 「簡単な道具や機器による記憶障害や認知症の生活支援」
14:40 - 14:50		休憩
14:50 - 15:30		桑原教彰 氏 (京都工芸繊維大学 総合プロセス研究センター) 「総合プロセス研究センターでの支援技術への取り組み」
15:30 - 16:20		パネル討論：記憶障害、認知症介護での支援技術に求められるもの 司会：安田清 氏 (千葉労災病院 / 京都工芸繊維大学)
16:20	閉会の挨拶	桑原教彰 氏 (京都工芸繊維大学 総合プロセス研究センター)
16:40	交流会 (軽食付き) と支援機器展示会	



FAX (075-724-7494) か電子メール kit.media.lab@gmail.com で下記の内容をご連絡ください。

参加申し込み

ご芳名 _____
ご所属 _____
ご連絡先 (FAX か電子メール) _____
お立場 (丸で囲って下さい) 当事者 / ご家族 / 支援者 / 医療関係者 / 工学関係者
/ その他 (_____)
意見交換会 (参加費 1000 円) 参加する / 参加しない